

ほのぼのスクール活動報告書

2024年11月5日(火)～11月9日(土)

参加者33名、全員が4泊5日で成長しました。

今年度は4つの学校から、33名の参加者が集まりました。参加経験のある子は、他校の友人との再会を喜ぶ一方で、初参加で少し緊張している子もいて、程よい緊張感の中で始まりました。その緊張を、初日は仲間づくりゲームでほぐしていきました。他校や他学年で年齢の壁を越え、これから過ごす仲間との交流を図りました。



2日目からは、青少年の家から学校へ登下校をしました。スタッフが小学生を連れて登校する姿は、ほのぼのスクールの風物詩です。学校から帰宅したらまずは宿題タイム。普段の生活リズムを崩さないよう、学校や塾の宿題を済ます時間をしっかり取りました。勉強が全て終わったら自由タイムとしました。

この日の夜は園庭と創作活動室で夕食作り。今回は鉄板で屋台風焼きそばを作りました。班の中で役割を決め、自分たちで協力して進めていきました。慣れない包丁でたまねぎを切ったり、協力して薪に火をつけたりと、様々な調理工程をこなし、最終的にはどの班も美味しく仕上がりました。「今まで食べた焼きそばの中で一番美味しい」など、嬉しい感想が聞けました。



3日目のメインは「武蔵野うどん作り」です。恒例行事となっているうどん作りでは、講師の村田さんをお呼びし、本格的に粉からうどんを作りました。この日は、「粉に水を加え、こねてから踏んで伸ばす」までを行い、一日寝かせる時間をとりました。水を入れる量やタイミング、混ぜ方によって出来が大きく変わるので、子どもたちは集中して取り組んでいました。一つ一つの作業に個性が出て、ほど良い硬さの玉を作ることができ、より一層食べるのが楽しみになりました。

